

# CASBEE® 広島

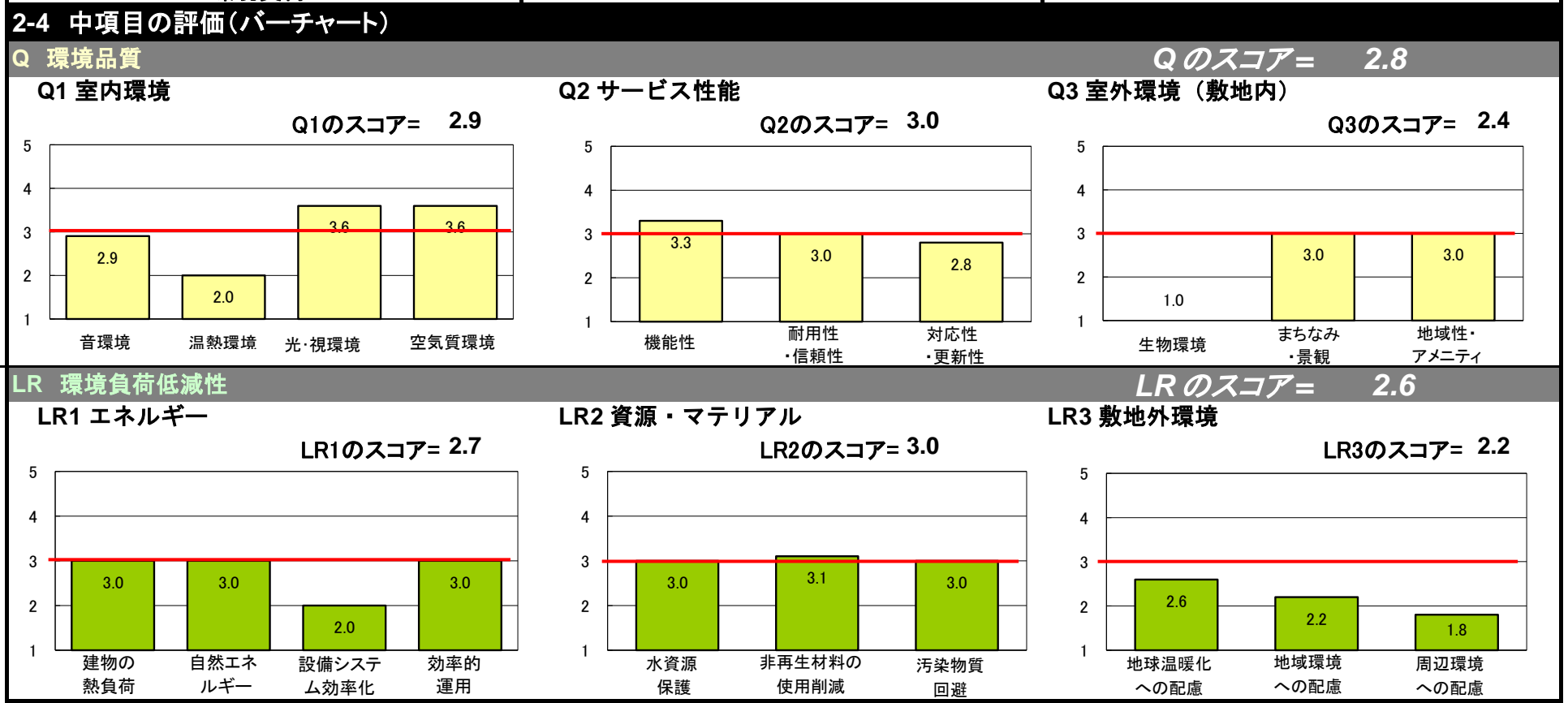
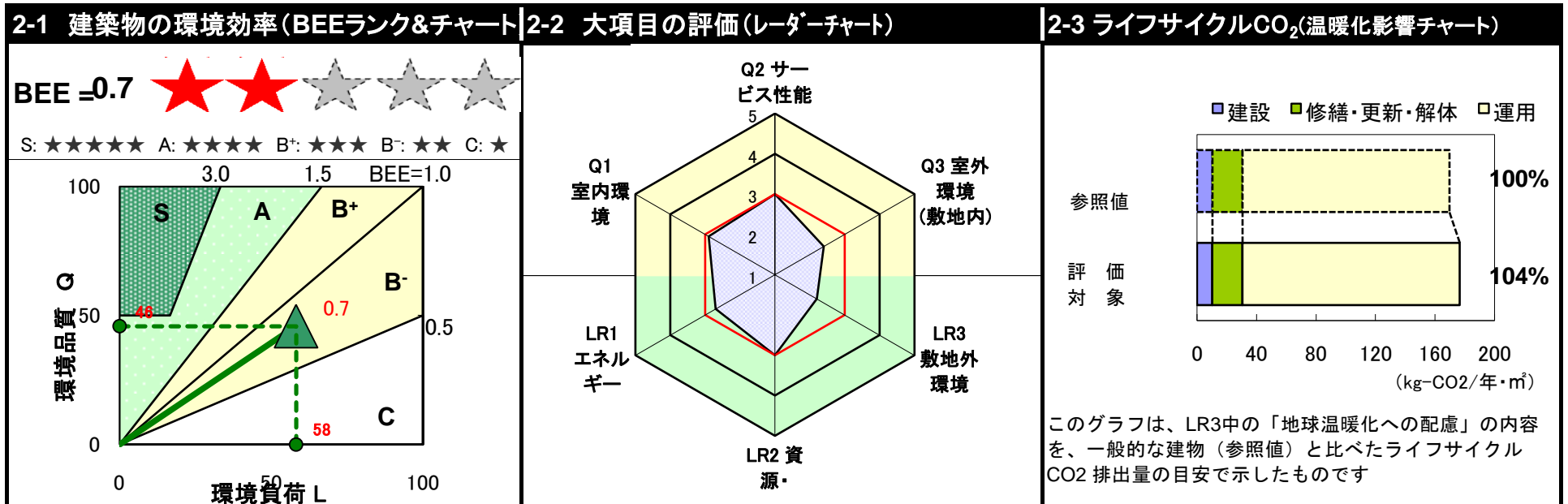
(2010年ver.1)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ヒロシマ平松病院サービス付き高齢者住宅	階数	地上4F
建設地	広島市南区比治山本町1038番15号	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、防火地域、準防火地域	平均居住人員	46人
気候区分	地域区分Ⅲ	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年9月 予定	評価の実施日	2013年9月30日
敷地面積	1,653 m <sup>2</sup>	作成者	中林 直文
建築面積	976 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	3,302 m <sup>2</sup>	確認者	



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.8	スコア = 1.8	スコア = 3.0
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 複層ガラスを採用し、省エネ性能を高めている////ハロン消火剤を一切使用していない/	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 駐車スペースに緑地を配置し、広島市地球温暖化対策等の推進に関する条例の緑地面積を確保/	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> /受変電設備機器、自家発電設備機器は屋上に配置してある為、レッカーで機器搬入が可能

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される